

LUNCH NEWS 3月

卒業や進級など節目を迎える時期となりました。今年度の給食もあと少しで終わりです。この1年を振り返るとともに、残りの日々も給食をしっかり食べて、元気に学校生活を送ってほしいと思います。

桃の節句

3月3日



ちらしずし

「寿司」は「肴を司る」と書くことからおめでたい席で食されるようになり、なかでもちらし寿司は見た目が華やかでひな祭りにピッタリということで、大正時代以降、食べられるようになったと言われています。



ひなあられ

ひなあられは、もとはひもちを砕いて作られています。



さくらもち



さくらもちは2種類あります。クレープのような生地であんこを巻いたものと、道明寺粉で包んだものです。関東と関西で形が違います。

ひしもち



ひしもちの「緑・白・桃」の3色は、雪の下から新芽が顔を出し、桃の花が咲くという、春の様子を表現しています。また、緑色には健康、白色には清浄、桃色には魔除けの願いが込められています。

小金井平和の日

3月10日



小金井市では戦争の記憶を風化させることなく後世に伝え、未来の子どもたちに平和を引き継いでいくため、「3月10日」を「小金井平和の日」と定め、平和作文コンクールや朗読が行われています。

10日の給食は、食糧事情の悪い戦中戦後に、簡単で、体も温まり、空腹を満たしやすいことから、米の代用食として広く食されていた「すいとん汁」にしました。その時代の生活を知り、食し、平和や命の尊さについて改めて考えるきっかけにしてもらいたいです。



2月の献立より

新メニュー紹介

「初午団子」
蕨の形のお団子にきなこをまぶして食べました。

「キアツレ」イタリラグェネチアカーニバルの時に食べられているお菓子です。



「いちごハートパイ」バターチキンカレーも人気でした！お菓子のレシピも掲示して生徒が持ち帰れるようにしました！



時短レシピの紹介

健康委員会による朝食についてのアンケート結果の掲示に合わせて、時短レシピを紹介しました。

もやしとしめじの梅あえ エのきのベーコン巻き すごもりたまご



卒業おめでとう！



3年生が入学した年に、私もこの学校に異動してきました。久しぶりの中学校での勤務ということもあり、新しい環境に慣れるまですごくドキドキしていたことを思い出しました。1年生も同じ気持ちなのかな？と、一緒に入学した気持ちでいました。そして2年生、3年生と成長する姿をそばで見ることができて本当にうれしかったです。（四小出身の生徒は9年間一緒にでしたね！）

3年生の給食は16日が最後です。みなさんが、小学校6年間で食べた給食は約1100回、中学校3年間で食べた給食は約530回です。なんと9年間で1600回も給食を食べた計算になります。心に残っている給食はあるでしょうか？

毎日の給食にはメッセージが込められています。「旬の食材を味わい、料理から季節の移ろいを感じてほしい」「和食、だしのおいしさに気が付いてほしい」「世界にはいろいろな食文化があることを知ってほしい」など、たくさんの伝えたいことを給食に乗せて届けてきました。

3年生のみなさんは、これから自分で「食」を選択する機会がどんどん増えていきます。そんな時に、少しでも給食のことを思い出してほしいです。ただ食べるのではなく、自分に必要な「食」を大切にしてください。食を大切にするということは、自分自身を大切にすることにつながります。給食から学んだことを生かし、健康で充実した毎日を送ってほしいと願っています。

ホームページ
<給食>

